

第 142 回 関西 IVR 撮影技術研究会

記

日 時：2026 年 9 月 26 日（土） 13：50～

場 所：大阪公立大学医学部附属病院 5 階講堂

（病院地下 1 階出入口よりお入りください）

（お入りくださいの際にはマスクの着用をお願い致します）

交 通：各線天王寺駅より 徒歩約 8 分

参加費：会費 1,000 円



プログラム

〈第一部〉13:50～14:35 司会：

学術発表セッション 第 55 回 日本 IVR 学会総会 発表演題

演題 1：希釈造影剤用 DSA 撮影プロトコルについての基礎的検討

国立循環器病研究センター 土井 祥平

演題 2：DSA 画像の定量的画質評価

奈良県立医科大学附属病院 井上 健

第 34 回 日本心血管インターベンション治療学会 発表演題

演題 3：心臓カテーテル室における「物品出し選手権」の効果と

それに伴う対応力の向上についての検証

JCHO 大阪病院 松尾 珠実

〈Special Part〉14:35～14:50 司会：

「IVR 学会で新しい動き」

大阪公立大学医学部附属病院 市田 隆雄

〈第二部〉14:50～15:50 司会：

「シェアしよう、ゲットしよう、他施設のええところ」 Part 2

「IVR における画像支援」

大阪公立大学医学部附属病院 多久 勇太郎

「新人・若手スタッフの育成や教育体制」

神戸市立医療センター中央市民病院 吉田 拓也

「IVR 教育を受ける側の目線」

近畿大学奈良病院 村田 大輔

—（休憩 10 分）—

〈第三部〉16:00～17:00 司会：

「現場で使える CBCT 活用術 — 撮る・見る・活かす」

大阪公立大学医学部附属病院 高尾 由範

兵庫医科大学病院 駒居 柚哉

（敬称略）

★関西 IVR 撮影技術研究会は日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構（出席：1 単位）、日本救急撮影技師認定機構（出席：2 ポイント）の認定団体です。